TELESCOPE
ユーザーマニュアル

第 4 版

作　成　者	小柳津
作　成　日	2021 年 3 月 22 日
最終更新日	2024 年 12 月 1 日

目次

TELESCOPE ユーザーマニュアル 1
1.全体概要 2
1.1 運用開始時の流れ 3
1.1.1 ログイン情報等の確認 4
1.1.2 運用開始時の流れ 4
2.TELESCOPE アプリ 4
2.1TELESCOPE アプリについて 5
2.1.1 概要 5
2.1.2 インストール要件 5
2.1.3 仕様・制限事項 5
2.2 インストール 5
2.2.1TELESCOPE アプリのダウンロード 6
2.2.2TELESCOPE アプリのインストール 7
2.3 設定方法 9
2.4 使用方法 11
2.4.1 録画開始 12
2.4.2 録画停止 12
2.4.3 アプリの表示・非表示 13
2.4.4 設定変更 14
2.4.5 エラーレポート送信 15
2.5 アプリのアップデート 16
3 その他 17
3.1 各アプリの問い合わせ先 18
3.1.1TELESCOPE アプリについて 18

1. 全体概要

TELESCOPE は、情報漏洩リスクからテレワーカーと企業双方を守るためのクラウドサービスです。

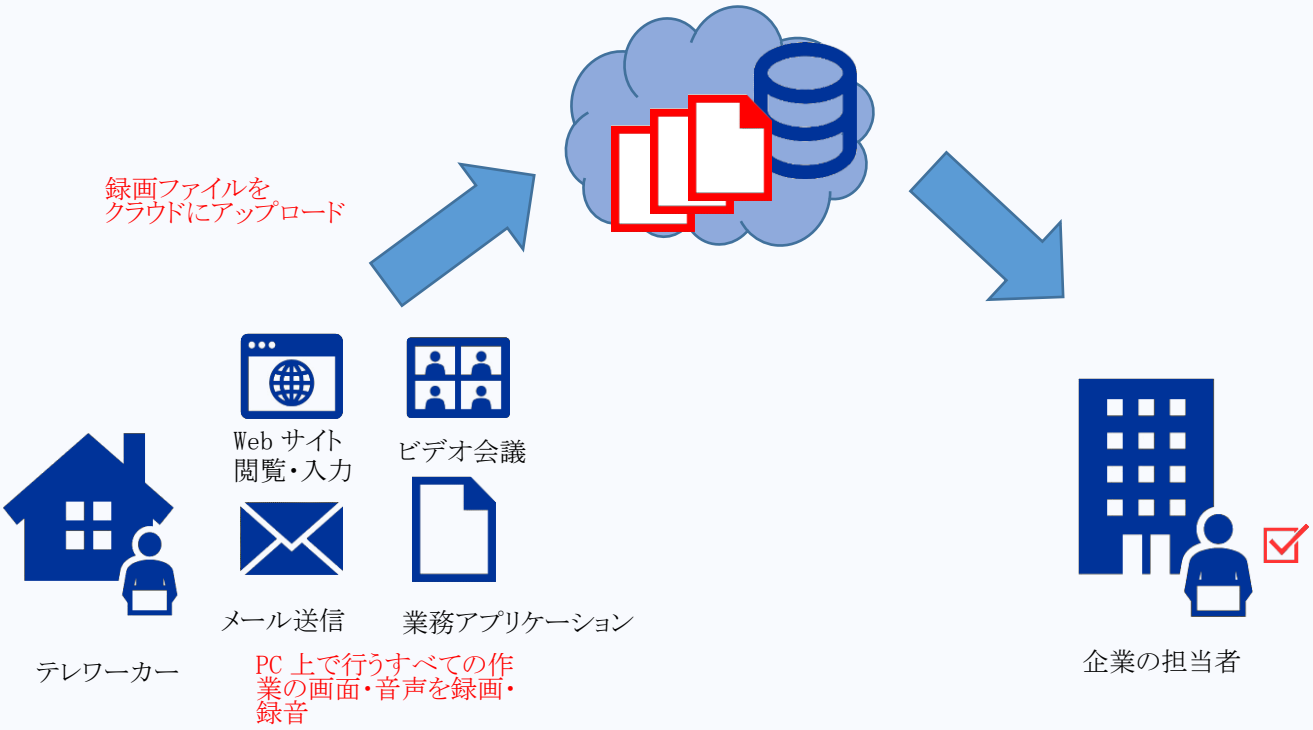
- **PC のあらゆる操作を記録**
  ドキュメントや Web サイト上の操作だけでなく、テレワークで頻用されるビデオ会議アプリケーションの画面や音声も録画・録音されます。

- **PC ユーザー単位の録画ファイル管理が可能**
  画面録画ファイルに任意のユーザー名を設定できるので、１台の PC を複数ユーザーで使用している場合、Windows のユーザーごとにファイルを管理することも可能です。

- **クラウドストレージに保管**
  画面録画ファイルは録画終了ごとにクラウドストレージにアップロード・保存されるので、PC の容量を圧迫しません。

- **柔軟なファイル保存期間・ユーザー数**
  画面録画ファイルの保存期間・ユーザー数については、クラウドストレージ容量内で柔軟に運用いただけます。

- **全ユーザーの録画ファイルを管理・再生**
  録画管理画面で、クラウドストレージに保管されている全ユーザーの録画ファイルを再生・管理できます。



1.1 運用開始時の流れ

1.1.1 ログイン情報等の確認

管理者から下記の情報が送られてきます。大切に保管なさってください。

ログイン ID	TELESCOPE アプリを設定する時の ID です。
アップロード専用パスワード	TELESCOPE アプリを設定する時のパスワードです。 （詳細は 2.3 をご覧ください）

1.1.2 運用開始時の流れ

① ユーザーマニュアルに沿って TELESCOPE アプリと R-Screen Protector をインストール/設定します。
（詳細は 2.2 をご覧ください）

② 業務開始時に TELESCOPE アプリを起動・録画開始し、業務終了時に録画停止します。
（詳細は 2.3 をご覧ください）

2. TELESCOPE アプリ

2.1 TELESCOPE アプリについて

2.1.1 概要

TELESCOPE アプリは、ユーザーのパソコンにインストールされ常駐する軽量のクライアントアプリです。ユーザーの作業を妨げずにバックグラウンドで作業を録画し、就業時間終了後にクラウドサーバーに動画をアップロードします。R-Screen Protector と併用することで、情報漏洩リスクからユーザーを安全に守ることができます。

2.1.2 インストール要件

- オペレーティングシステム：Windows10 以降
- CPU：2 コア、動作周波数 2GHz 以上
- 推奨メモリ：4GB 以上
- HDD 空き容量：最低 10G 以上

2.1.3 仕様・制限事項

- 最長録画時間は 10 時間となります。録画が 10 時間を超えた場合、自動的に分割処理が行われます。その間数分間録画されない区間が発生します。
- 録画停止後、動画のアップロードが管理サイトに反映されるまでに数分～数十分のタイムラグが発生します。

2.2 インストール

2.2.1 TELESCOPE アプリのダウンロード

ブラウザを使って下記の URL へアクセスします。
URL：https://telescope-cloud.com/

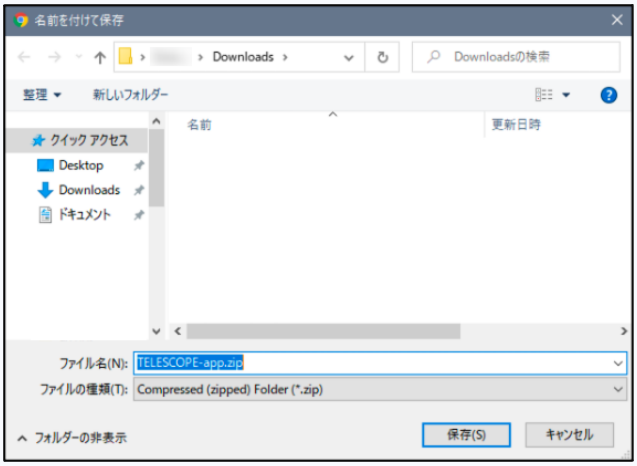
ログイン画面が表示されます。
画面に表示されている「TELESCOPE アプリはこちらから」をクリックしてください。



利用規約をご確認の上、「ダウンロード」をクリックしてください。

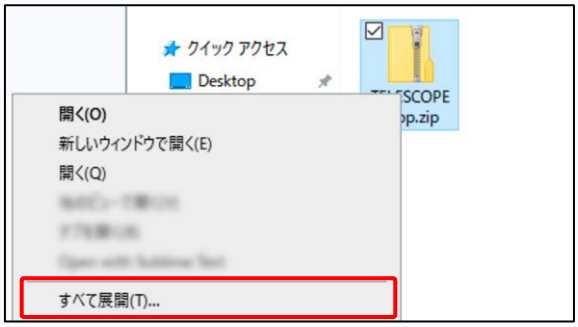


「名前を付けて保存」ダイアログが表示されますので、任意の場所を指定し、「保存」をクリックします。
ここでは、「ダウンロード」フォルダに保存しています。



2.2.2 TELESCOPE アプリのインストール

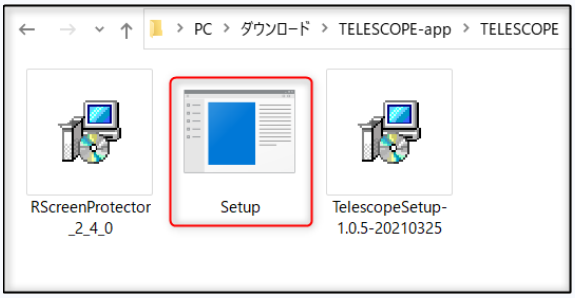
2.2.1 で保存したファイルの場所をエクスプローラーで開くと、先程ダウンロードしたファイルが確認できます。
アイコンの上で右クリックし、メニューを表示させ「すべて展開」をクリックします。



圧縮フォルダの展開画面が表示されますので、展開するフォルダを確認します。
問題なければ「展開」をクリックします。



圧縮ファイルが解凍され、フォルダが表示されます。「Setup.exe」をダブルクリックしてください。



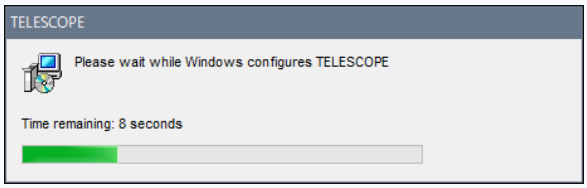
自動的に TELESCOPE アプリのインストールが始まります。



ユーザーアカウントの制御の確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



インストールが進行します。



アプリのインストールが正常に完了すると、自動的に R-Screen Protector のインストールに進みます。
R-Screen Protector の詳細については製品マニュアルをご覧ください。

2.3 設定方法

TELESCOPE アプリのインストールが正常に完了すると、デスクトップにアイコンが表示されます。

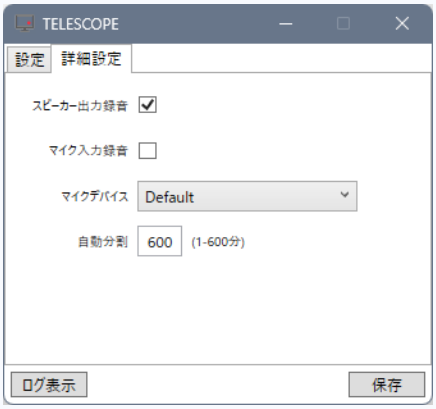


アイコンをダブルクリックします。
起動時にソフトウェアのアップデート通知が表示されることがありますので、画面の指示に従ってアップデートしてください（アップデートの詳細については 2.5 を参照ください）。



初回起動時には設定画面が表示されます。

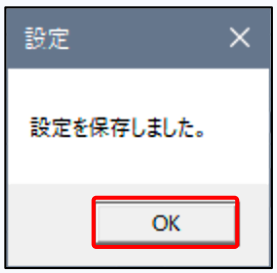




ユーザー名	任意のユーザー名を入力してください。管理画面で確認する際の識別名となります。
品質	下記の品質から一つを選択できます。 標準画質 80Kbps 低画質 40Kbps
ログイン ID	管理者から提供されている「ログイン ID」を入力します。
パスワード	管理者から提供されている「アップロード専用パスワード」を入力します。
マイク入力	チェックするとマイクから入る音声をすべて記録します。
ログインテスト	ログイン ID/パスワードを入力し、ボタンを押すと TELESCOPE サイトとの通信が正常に行えるかチェックすることができます。 ※ログイン ID/パスワード入力、変更後は必ずこのボタンを押して、通信が正常にできることを確認してください。
バックグラウンド処理対象外時間	指定された時間帯には録画データを TELESCOPE サイトにアップロードを実施しません。業務時間帯を指定することで、業務中の PC の負荷を軽減するのに役立ちます。

ログ表示	「メモ帳」アプリが起動し、アプリの処理履歴を確認できます。
詳細設定	
スピーカー出力録音	チェックすると、Windows で標準出力に設定されているスピーカーデバイスの音声が録音されます。（デフォルトでは録音する）
マイク入力録音	チェックすると、「マイクデバイス」で指定されているデバイスの音声が録音されます。
マイクデバイス	「マイク入力録音」で録音したいマイクデバイスを選択します。
自動分割	録画ファイルを 1－600 分の間で分割保存することができます。PC 端末の性能やネットワーク帯域が限られている場合に、動画を分割保存することで PC の負荷を低減させ安定した動作を維持することができます。

正しく設定ができていることを確認し、「保存」ボタンをクリックします。
確認メッセージが表示されますので、OK を押してください。



タスクバーとタスクトレイに TELESCOPE アプリのアイコンが表示されます。



次に、画面右下に TELESCOPE アプリのメインウィンドウが表示されます。



これで準備完了です。

2.4 使用方法

2.4.1 録画開始

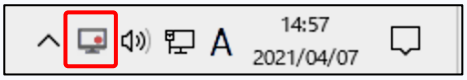
メインウィンドウの「録画開始」ボタンをクリックします。



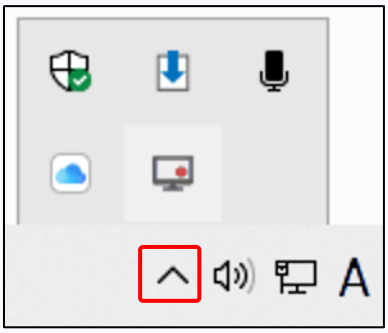
メインウィンドウが表示されていない場合は、タスクバーのアイコンをクリックすると表示されます。



メインウィンドウの「録画開始」ボタンを押すと録画を開始します。メインウィンドウがタスクバーに最小化され、アイコンは下図のようになります。



Windows の設定によっては、アイコンが通知領域に隠れていることもあります。
その場合は、タスクトレイにある上矢印をクリックすると確認することができます。



これでデスクトップでの作業はすべて録画されます。

2.4.2　録画停止

タスクバーのアイコンをクリックし、メインウィンドウを表示します。



メインウィンドウにある「録画停止」ボタンをクリックします。



録画が停止されました。



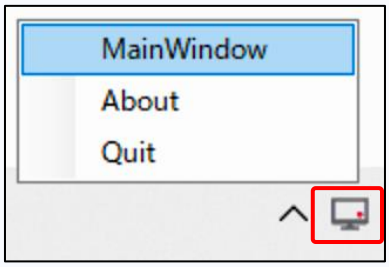
2.4.3　アプリの表示･非表示

メインウィンドウが開いている状態で、メインウィンドウの右上にある✕ボタンをクリックすると、タスクバーのアイコンは消え、アプリがタスクトレイに格納されます。



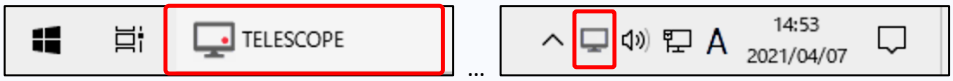


タスクトレイのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。
「MainWindow」をクリックすると、再度アプリを表示させることができます。



メインウィンドウが開いている状態でメインウィンドウの内の―ボタンをクリックすると、アプリはタスクバーに最小化され、同時にタスクトレイに格納されます。



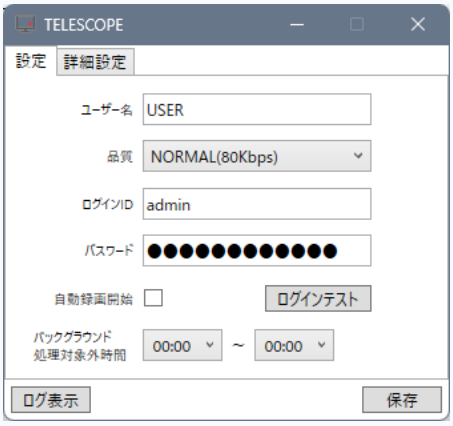


2.4.4　設定変更

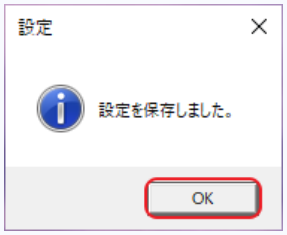
録画停止状態であるのを確認します（録画中に設定変更は行なえません)。
メインウィンドウ内にある、「設定」ボタンをクリックします。



設定画面が表示されますので、必要な変更を行い、「保存」ボタンを押します。

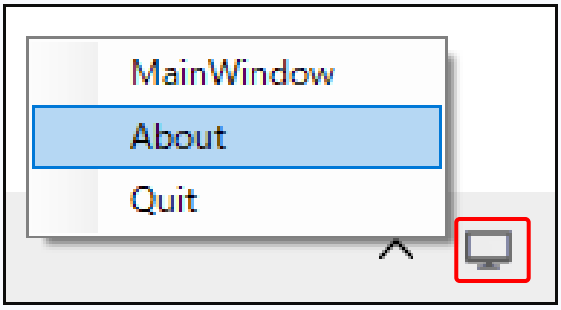


確認メッセージが表示されますので、OK を押してください。



2.4.5 エラーレポート送信

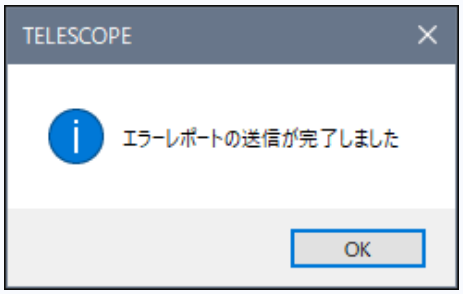
何らかの障害が発生したら、エラーレポートを送信して、管理者に解決を依頼することができます。
タスクトレイのアイコンを右クリックするとコンテキストメニューが表示されます。
「About」をクリックすると、About ダイアログが表示されます。



About ダイアログの「エラーレポート送信」ボタンを押します。

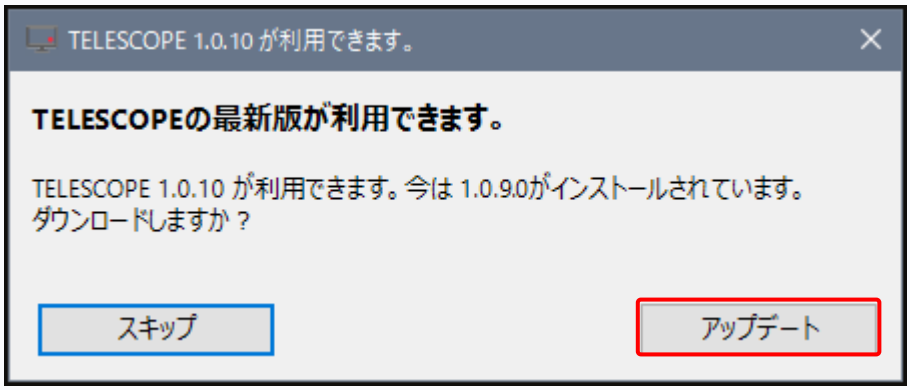


確認メッセージが表示されますので、OK を押してください。

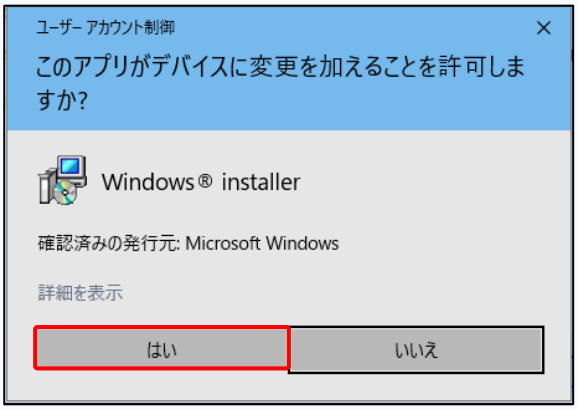


2.5 アプリのアップデート

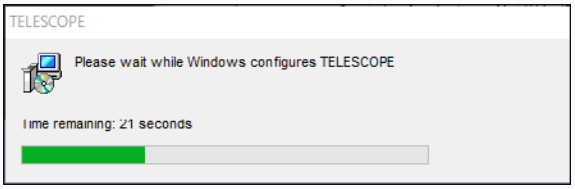
起動時にソフトウェアのアップデート通知が表示されることがあります。



ユーザーアカウントの制御の確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



インストールが進行します。



インストールが正常に完了すると、自動的に TELESCOPE アプリが起動します。

3 その他

3.1 各アプリの問い合わせ先

3.1.1 TELESCOPE アプリについて

制作：株式会社 コミュニケーションビジネスアヴェニュー（CBA）
連絡先：cs@cba-japan.com
住所：〒239-0847
神奈川県横須賀市光の丘３番４号　YRP（横須賀リサーチパーク）センター1 番館 508 号室